

シーリングの対象について

(1)シーリング対象の診療科

- 内科、小児科、皮膚科、精神科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、形成外科、リハビリテーション科の13診療科が対象。
- 例外として、外科・産婦人科¹⁾、病理・臨床検査²⁾、救急・総合診療科³⁾の6診療科は、シーリングの対象外。
 - 1)平成6年度と比較して平成28年度の医師数自体が減少している等の理由
 - 2)専攻医が著しく少数である等の理由
 - 3)今後の役割についてさらなる議論が必要とされている等の理由

(2)シーリング対象とする都道府県診療科の選定

- 「2018年医師数」が「2018年の必要医師数¹⁾」および「2024年の必要医師数²⁾」と同数あるいは上回る都道府県別診療科
- 2026年度については、「2022年の医師数」が「2024年の必要医師数」を下回る場合はシーリング対象外とする。
 - 4, 5)各診療科別勤務時間等（「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」結果を基に作成）及び医師需給分科会第3次中間取りまとめにおけるマクロ需要推計の推計値（需要ケース2）、DPCデータを用いた疾病別診療科別患者数シェア等を利用して算出

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)												
内科												
	2016年 足下充足率	2018年 足下充足率	通常募集 プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等 プログラム数	うち 連携プログラム （都道府 県限定分を除く）	うち 都道府県限定分	うち 特別地域 連携プログラム	シーリング 数合計 （通常＋連携等）	備考
北海道	0.89	0.86										
青森県	0.64	0.63										
岩手県	0.67	0.65										
宮城県	0.93	0.91										
秋田県	0.70	0.65										
山形県	0.70	0.66										
福島県	0.71	0.69										
茨城県	0.68	0.70										
栃木県	0.83	0.87										
群馬県	0.81	0.78										
埼玉県	0.69	0.70										
千葉県	0.75	0.74										
東京都	1.20	1.27	383	333	50	0	148	78	26	44	531	
神奈川県	0.86	0.87										
新潟県	0.72	0.70										
富山県	0.84	0.84										
石川県	1.05	1.00										
福井県	0.80	0.80										
山梨県	0.79	0.81										
長野県	0.75	0.75										
岐阜県	0.87	0.83										
静岡県	0.69	0.73										
愛知県	0.87	0.90										
三重県	0.86	0.85										
滋賀県	0.91	0.89										
京都府	1.23	1.25	68	59	9	0	11	6	2	3	79	
大阪府	1.08	1.07	214	206	8	0	0	0	0	0	214	
兵庫県	0.93	0.93										
奈良県	0.93	0.95										
和歌山県	1.08	1.12	24	21	3	0	2	1	0	1	26	
鳥取県	1.01	1.03										
島根県	0.99	0.94										
岡山県	1.09	1.07	49	43	6	0	8	3	1	4	57	
広島県	0.96	0.97										
山口県	0.83	0.78										
徳島県	1.11	1.12	16	16	0	0	0	0	0	0	16	
香川県	0.93	0.90										
愛媛県	0.88	0.86										
高知県	1.00	0.96										
福岡県	1.21	1.21	138	120	18	0	13	7	2	4	151	
佐賀県	1.02	0.96										
長崎県	1.08	1.05	41	29	3	9	0	0	0	0	41	
熊本県	1.06	1.05	40	40	0	0	0	0	0	0	40	
大分県	0.99	0.98										
宮崎県	0.78	0.80										
鹿児島県	0.99	0.96										
沖縄県	0.93	0.98										
			973	867	97	9	182	95	31	56	1,155	

※備考欄に記載の「連携枠増数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる増数（本
未定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定において
は、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があ
ることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

小児科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集プログラム数				連携等 プログラム数	うち 連携プログラム (都道府 県限定分を除く)	うち 都道府県限定分	うち 特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.85	0.92										
青森県	0.73	0.78										
岩手県	0.77	0.84										
宮城県	0.88	0.85										
秋田県	0.87	1.10										
山形県	0.86	0.91										
福島県	0.77	0.85										
茨城県	0.71	0.71										
栃木県	0.80	0.85										
群馬県	0.94	0.95										
埼玉県	0.74	0.78										
千葉県	0.76	0.77										
東京都	1.22	1.19	66	57	9	0	51	14	19	19	117	連携枠端数-1
神奈川県	0.92	0.84										
新潟県	0.82	0.89										
富山県	1.05	0.98										
石川県	1.06	1.00										
福井県	1.12	1.05										
山梨県	1.05	1.16										
長野県	0.96	0.94										
岐阜県	0.85	0.86										
静岡県	0.70	0.76										
愛知県	0.79	0.80										
三重県	0.78	0.82										
滋賀県	1.11	1.02										
京都府	1.16	1.21	10	10	0	0	0	0	0	0	10	
大阪府	0.95	0.91										
兵庫県	0.89	0.94										
奈良県	0.84	0.94										
和歌山県	0.82	1.01										
鳥取県	1.31	1.53										
島根県	1.00	0.97										
岡山県	1.10	1.01	14	8	0	6	0	0	0	0	14	
広島県	0.87	0.82										
山口県	0.88	0.92										
徳島県	0.90	1.03										
香川県	1.03	1.07										
愛媛県	0.94	0.95										
高知県	0.90	1.09										
福岡県	1.06	0.92										
佐賀県	0.94	0.87										
長崎県	0.96	1.01										
熊本県	0.86	0.92										
大分県	0.89	1.04										
宮崎県	0.67	0.71										
鹿児島県	0.74	0.75										
沖縄県	1.17	0.82										
			90	75	9	6	51	14	19	19	141	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数（本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

皮膚科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集 プログラム数	うち基本 数	うち加算 分	うち留意 分	連携等 プログラム数	うち連携 プログラム (県限定分を除く)	うち都道府 県限定分	うち特別 地域連携 プログラム	シーリング 数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.89	0.87										
青森県	0.75	0.71										
岩手県	0.66	0.63										
宮城県	0.80	0.84										
秋田県	0.67	0.65										
山形県	0.85	0.78										
福島県	0.52	0.52										
茨城県	0.74	0.75										
栃木県	0.87	0.84										
群馬県	0.73	0.67										
埼玉県	0.78	0.82										
千葉県	0.79	0.76										
東京都	1.49	1.53	41	36	5	0	25	6	9	9	66	連携枠端数+1
神奈川県	0.97	1.12	24	24	0	0	0	0	0	0	24	
新潟県	0.83	0.76										
富山県	1.00	0.96										
石川県	1.27	1.21										
福井県	1.01	1.08										
山梨県	0.86	0.79										
長野県	0.74	0.61										
岐阜県	0.71	0.83										
静岡県	0.78	0.76										
愛知県	0.94	0.95										
三重県	0.83	0.82										
滋賀県	0.78	0.81										
京都府	1.20	1.23	7	6	1	0	4	0	2	2	11	
大阪府	0.98	0.96										
兵庫県	0.91	1.00	14	14	0	0	0	0	0	0	14	
奈良県	1.05	1.07										
和歌山県	0.96	0.87										
鳥取県	0.94	0.90										
島根県	0.96	0.84										
岡山県	1.00	0.97										
広島県	0.97	0.92										
山口県	0.81	0.83										
徳島県	1.20	1.10										
香川県	0.95	0.85										
愛媛県	0.75	0.76										
高知県	0.96	0.89										
福岡県	1.10	1.06	13	13	0	0	0	0	0	0	13	
佐賀県	1.00	0.99										
長崎県	1.09	0.97										
熊本県	1.12	1.05										
大分県	0.81	0.78										
宮崎県	0.77	0.73										
鹿児島県	0.82	0.76										
沖縄県	0.85	0.88										
			99	93	6	0	29	6	11	11	128	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数（本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

精神科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	精神科指定医連携枠	シーリング数合計 (通常+連携等+指定医連携枠)	備考
北海道	1.00	0.95											
青森県	0.81	0.81											
岩手県	0.72	0.71											
宮城県	0.89	0.90											
秋田県	0.97	1.03											
山形県	0.96	0.99											
福島県	0.83	0.80											
茨城県	0.62	0.69											
栃木県	0.65	0.72											
群馬県	0.85	0.84											
埼玉県	0.73	0.71											
千葉県	0.75	0.75											
東京都	1.22	1.24	74	64	10	0	24	6	6	13	0	98	連携枠端数-1
神奈川県	0.91	0.93											
新潟県	0.68	0.67											
富山県	0.88	0.91											
石川県	1.02	1.00	9	5	1	3	2	0	0	2	0	11	
福井県	0.90	0.87											
山梨県	0.83	0.89											
長野県	0.81	0.81											
岐阜県	0.66	0.72											
静岡県	0.71	0.71											
愛知県	0.80	0.79											
三重県	0.91	0.85											
滋賀県	0.75	0.80											
京都府	1.02	0.99											
大阪府	0.90	0.87											
兵庫県	0.87	0.87											
奈良県	0.97	0.93											
和歌山県	0.80	0.84											
鳥取県	1.10	1.15											
島根県	1.17	1.23											
岡山県	1.17	1.15	9	8	1	0	1	0	0	1	1	11	
広島県	0.97	0.92											
山口県	1.07	1.11											
徳島県	1.19	1.30											
香川県	1.07	1.19											
愛媛県	0.77	0.85											
高知県	1.19	1.34											
福岡県	1.33	1.33	25	23	2	0	0	0	0	0	0	25	
佐賀県	1.35	1.49	5	4	1	0	4	0	0	4	0	9	
長崎県	1.18	1.21											
熊本県	1.40	1.30	13	8	0	5	0	0	0	0	0	13	
大分県	1.16	1.13											
宮崎県	1.22	1.29											
鹿児島県	1.20	1.23											
沖縄県	1.58	1.58	8	7	0	1	0	0	0	0	0	8	
			143	119	15	9	31	6	6	20	1	175	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

整形外科

	2016年足下充足率	2018年足下充足率	通常募集プログラム数	うち基本数	うち加算分	うち留意分	連携等プログラム数	うち連携プログラム(都道府県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.88	0.83										
青森県	0.72	0.67										
岩手県	0.60	0.61										
宮城県	0.80	0.79										
秋田県	0.76	0.72										
山形県	0.89	0.84										
福島県	0.71	0.73										
茨城県	0.76	0.77										
栃木県	0.84	0.86										
群馬県	0.89	0.84										
埼玉県	0.69	0.70										
千葉県	0.83	0.83										
東京都	1.02	1.06	94	82	12	0	24	11	3	10	118	
神奈川県	0.91	0.93										
新潟県	0.73	0.73										
富山県	0.86	0.88										
石川県	1.03	1.04										
福井県	0.95	0.94										
山梨県	0.96	0.95										
長野県	0.83	0.83										
岐阜県	0.76	0.76										
静岡県	0.80	0.81										
愛知県	0.83	0.84										
三重県	0.93	0.89										
滋賀県	0.92	0.92										
京都府	1.12	1.09	17	15	2	0	1	1	0	1	18	連携枠端数-1
大阪府	1.06	1.09	51	51	0	0	0	0	0	0	51	
兵庫県	1.00	1.03										
奈良県	1.03	1.03										
和歌山県	1.04	1.11										
鳥取県	1.01	0.96										
島根県	0.87	0.88										
岡山県	0.97	0.97										
広島県	0.98	0.93										
山口県	0.86	0.83										
徳島県	0.97	1.01										
香川県	1.13	1.16										
愛媛県	0.97	0.93										
高知県	1.19	1.04										
福岡県	1.31	1.27	33	29	4	0	9	6	1	2	42	
佐賀県	1.15	1.22										
長崎県	1.11	1.04										
熊本県	1.08	1.11										
大分県	0.95	0.89										
宮崎県	1.02	1.01										
鹿児島県	0.93	0.90										
沖縄県	1.01	1.01										
			195	177	18	0	34	18	4	13	229	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

眼科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集 プログラム数	うち基本 数	うち加算 分	うち留意 分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (県 限定分を除く)	うち都道府県 限定分	うち特別地域 連携プログラム	シーリング 数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.81	0.79										
青森県	0.54	0.51										
岩手県	0.71	0.70										
宮城県	0.85	0.87										
秋田県	0.71	0.67										
山形県	0.73	0.76										
福島県	0.70	0.68										
茨城県	0.78	0.77										
栃木県	0.75	0.71										
群馬県	0.80	0.79										
埼玉県	0.81	0.86										
千葉県	0.90	0.85										
東京都	1.35	1.36	44	38	6	0	24	11	7	7	68	連携枠端数-1
神奈川県	0.97	1.00										
新潟県	0.68	0.67										
富山県	0.95	0.92										
石川県	0.99	0.95										
福井県	0.93	0.88										
山梨県	0.98	0.96										
長野県	0.75	0.75										
岐阜県	0.97	0.93										
静岡県	0.74	0.76										
愛知県	1.03	1.00										
三重県	0.87	0.92										
滋賀県	1.11	0.96										
京都府	1.09	1.21	8	7	1	0	9	4	2	4	17	連携枠端数-1
大阪府	1.20	1.20	26	23	3	0	0	0	0	0	26	
兵庫県	1.13	1.11	14	14	0	0	0	0	0	0	14	
奈良県	1.09	0.96										
和歌山県	1.03	1.01										
鳥取県	0.81	0.92										
島根県	0.89	0.78										
岡山県	0.96	0.96										
広島県	0.93	0.99										
山口県	0.80	0.81										
徳島県	0.99	1.00										
香川県	0.99	1.00										
愛媛県	1.01	0.94										
高知県	0.93	0.93										
福岡県	1.04	1.06										
佐賀県	0.90	0.87										
長崎県	0.93	0.89										
熊本県	0.97	0.93										
大分県	0.74	0.79										
宮崎県	0.77	0.91										
鹿児島県	0.86	0.88										
沖縄県	0.90	0.97										
			92	82	10	0	33	15	9	11	125	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数（本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定において、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

耳鼻咽喉科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集 プログラム数	うち基本 数	うち加算 分	うち留意 分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (県 限定分を除く)	うち都道府県 限定分	うち特別地域 連携プログラム	シーリング 数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.93	0.91										
青森県	0.71	0.67										
岩手県	0.64	0.60										
宮城県	0.93	0.94										
秋田県	0.80	0.80										
山形県	0.93	0.87										
福島県	0.84	0.78										
茨城県	0.64	0.63										
栃木県	0.84	0.86										
群馬県	0.70	0.69										
埼玉県	0.73	0.74										
千葉県	0.78	0.72										
東京都	1.30	1.29	30	26	4	0	23	12	7	5	53	連携枠端数-1
神奈川県	0.96	0.90										
新潟県	0.76	0.75										
富山県	1.00	0.95										
石川県	1.12	1.00										
福井県	1.32	1.22										
山梨県	1.07	1.00										
長野県	0.75	0.75										
岐阜県	0.94	0.99										
静岡県	0.82	0.87										
愛知県	0.93	1.01	16	14	2	0	0	0	0	0	16	
三重県	0.82	0.84										
滋賀県	0.97	1.07										
京都府	1.36	1.31	6	5	1	0	1	0	0	0	7	連携枠端数+1
大阪府	1.13	1.11	16	16	0	0	0	0	0	0	16	
兵庫県	0.96	1.02	10	10	0	0	0	0	0	0	10	
奈良県	1.09	1.13										
和歌山県	0.98	1.04										
鳥取県	0.98	1.06										
島根県	0.89	0.79										
岡山県	1.11	1.07										
広島県	1.03	1.00										
山口県	0.94	1.02										
徳島県	1.10	1.24										
香川県	1.11	1.23										
愛媛県	1.18	1.18										
高知県	1.01	1.06										
福岡県	0.96	0.95										
佐賀県	0.95	0.98										
長崎県	0.93	1.02										
熊本県	0.75	0.84										
大分県	0.64	0.67										
宮崎県	0.74	0.79										
鹿児島県	0.77	0.78										
沖縄県	0.81	0.83										
			78	71	7	0	24	12	7	5	102	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数（本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定において、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

泌尿器科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集 プログラム数	うち基本 数	うち加算 分	うち留意 分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携 プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.95	0.97										
青森県	1.09	1.08										
岩手県	0.95	0.98										
宮城県	0.84	0.76										
秋田県	1.06	1.07										
山形県	0.90	0.93										
福島県	0.78	0.72										
茨城県	0.71	0.65										
栃木県	0.67	0.66										
群馬県	0.85	0.85										
埼玉県	0.74	0.71										
千葉県	0.79	0.82										
東京都	0.88	1.01										
神奈川県	0.89	0.88										
新潟県	0.62	0.57										
富山県	0.72	0.76										
石川県	0.98	0.94										
福井県	1.03	0.93										
山梨県	1.01	0.96										
長野県	0.69	0.70										
岐阜県	0.69	0.71										
静岡県	0.83	0.81										
愛知県	0.74	0.75										
三重県	0.83	0.73										
滋賀県	1.03	1.06										
京都府	1.19	1.31										
大阪府	1.14	1.07	8	7	1	0	4	2	1	1	12	
兵庫県	0.92	0.97	24	24	0	0	0	0	0	0	24	
奈良県	1.14	1.09										
和歌山県	0.92	0.92										
鳥取県	1.02	1.00										
島根県	1.02	0.93										
岡山県	0.88	0.90										
広島県	0.77	0.82										
山口県	1.09	1.05										
徳島県	1.16	1.13										
香川県	1.32	1.34										
愛媛県	1.24	1.11										
高知県	1.15	1.18										
福岡県	0.99	1.01										
佐賀県	1.07	0.98										
長崎県	0.97	0.98										
熊本県	1.17	1.07										
大分県	1.07	1.03										
宮崎県	0.92	0.92										
鹿児島県	1.08	1.01										
沖縄県	0.80	0.71										
			32	31	1	0	4	2	1	1	36	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数（本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

脳神経外科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集 プログラム数	うち基本 数	うち加算 分	うち留意 分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携 プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	1.02	1.03										
青森県	0.52	0.51										
岩手県	0.82	0.92										
宮城県	0.64	0.67										
秋田県	0.82	0.79										
山形県	0.69	0.63										
福島県	0.68	0.73										
茨城県	0.78	0.83										
栃木県	0.65	0.70										
群馬県	0.66	0.64										
埼玉県	0.64	0.69										
千葉県	0.73	0.66										
東京都	1.12	1.16	30	26	4	0	14	5	2	6	44	連携枠端数+1
神奈川県	0.82	0.80										
新潟県	0.73	0.67										
富山県	0.82	0.79										
石川県	0.94	0.89										
福井県	0.91	0.93										
山梨県	0.88	0.88										
長野県	0.73	0.71										
岐阜県	0.77	0.88										
静岡県	0.76	0.80										
愛知県	0.82	0.87										
三重県	0.77	0.80										
滋賀県	0.85	0.84										
京都府	0.96	1.02										
大阪府	1.03	1.01										
兵庫県	0.86	0.87										
奈良県	0.94	0.89										
和歌山県	1.02	0.99										
鳥取県	0.65	0.67										
島根県	0.68	0.66										
岡山県	1.09	0.99										
広島県	0.97	0.94										
山口県	0.99	0.90										
徳島県	1.03	1.04										
香川県	1.08	1.19										
愛媛県	0.97	0.96										
高知県	1.18	1.16										
福岡県	1.04	1.04										
佐賀県	1.07	0.98										
長崎県	0.81	0.79										
熊本県	0.74	0.76										
大分県	0.89	0.90										
宮崎県	0.79	0.76										
鹿児島県	0.91	0.86										
沖縄県	0.87	0.75										
			30	26	4	0	14	5	2	6	44	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数（本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

放射線科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集プログラム数				連携等プログラム数	うち 連携プログラム (都道府 県限定分を除く)	うち 都道府県限定分	うち 特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常＋連携等)	備考
			うち基本数	うち加算分	うち留意分							
北海道	0.66	0.68										
青森県	0.43	0.48										
岩手県	0.58	0.59										
宮城県	0.96	0.78										
秋田県	0.45	0.54										
山形県	0.83	0.80										
福島県	0.66	0.67										
茨城県	0.53	0.53										
栃木県	0.70	0.78										
群馬県	0.93	0.88										
埼玉県	0.50	0.56										
千葉県	0.62	0.61										
東京都	1.31	1.27	45	39	6	0	4	1	2	2	49	連携枠端数－1
神奈川県	0.85	0.84										
新潟県	0.68	0.69										
富山県	0.95	0.91										
石川県	1.46	1.38										
福井県	1.43	1.45										
山梨県	0.87	0.94										
長野県	0.67	0.70										
岐阜県	0.60	0.61										
静岡県	0.60	0.67										
愛知県	0.86	0.84										
三重県	0.95	0.95										
滋賀県	1.17	1.18										
京都府	1.66	1.68	8	7	1	0	6	2	2	2	14	
大阪府	1.22	1.20	24	24	0	0	0	0	0	0	24	
兵庫県	0.94	0.96										
奈良県	1.36	1.45										
和歌山県	0.93	1.11										
鳥取県	1.17	1.07										
島根県	1.12	1.16										
岡山県	1.38	1.46	6	5	1	0	2	1	1	1	8	連携枠端数－1
広島県	0.93	0.88										
山口県	1.09	1.06										
徳島県	1.34	1.49										
香川県	1.18	1.14										
愛媛県	1.46	1.48										
高知県	1.06	1.08										
福岡県	1.26	1.23	15	14	1	0	0	0	0	0	15	
佐賀県	1.14	1.23										
長崎県	1.14	1.18										
熊本県	1.18	1.28										
大分県	1.15	1.10										
宮崎県	1.10	1.06										
鹿児島県	0.96	1.00										
沖縄県	1.11	0.87										
			98	89	9	0	12	4	5	5	110	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数（本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「－1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「＋1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

麻酔科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集 プログラム数	うち基本 数	うち加算 分	うち留意 分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (都道府 県限定分を除く)	うち都道府 県限定分	うち特別地域 連携プログラム	シーリング数合計 (通常＋連携等)	備考
北海道	1.21	1.21	20	20	0	0	0	0	0	0	20	
青森県	0.68	0.67										
岩手県	0.57	0.57										
宮城県	0.88	0.88										
秋田県	0.60	0.56										
山形県	0.62	0.64										
福島県	0.67	0.67										
茨城県	0.66	0.70										
栃木県	0.92	0.92										
群馬県	0.93	0.90										
埼玉県	0.70	0.70										
千葉県	0.74	0.67										
東京都	1.21	1.25	63	55	8	0	14	3	5	6	77	
神奈川県	0.96	0.94										
新潟県	0.54	0.57										
富山県	1.00	0.99										
石川県	0.98	1.00										
福井県	0.81	0.80										
山梨県	0.84	0.97										
長野県	0.88	0.83										
岐阜県	0.56	0.56										
静岡県	0.70	0.67										
愛知県	0.82	0.81										
三重県	0.49	0.51										
滋賀県	0.91	0.90										
京都府	1.17	1.17	12	10	2	0	0	0	0	0	12	
大阪府	1.06	1.07	34	34	0	0	0	0	0	0	34	
兵庫県	1.00	1.00										
奈良県	0.84	0.84										
和歌山県	0.84	0.83										
鳥取県	0.95	1.00										
島根県	1.27	1.36										
岡山県	1.27	1.21	8	7	1	0	7	1	2	5	15	連携枠端数－1
広島県	0.96	0.93										
山口県	0.84	0.86										
徳島県	0.90	1.02										
香川県	1.12	1.12										
愛媛県	0.77	0.85										
高知県	1.04	1.11										
福岡県	1.11	1.10	20	20	0	0	0	0	0	0	20	
佐賀県	1.05	1.07										
長崎県	0.88	1.02										
熊本県	1.02	1.04										
大分県	1.00	0.99										
宮崎県	0.90	0.88										
鹿児島県	0.98	0.97										
沖縄県	1.19	1.13	7	6	0	1	0	0	0	0	7	
			164	152	11	1	21	4	7	11	185	

※備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数（本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分）であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「－1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「＋1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

形成外科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集 プログラム数	うち基本 数	うち加算 分	うち留意 分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (都道府 県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.80	0.71										
青森県	0.41	0.47										
岩手県	0.58	0.64										
宮城県	0.96	1.00										
秋田県	0.32	0.28										
山形県	0.47	0.41										
福島県	0.76	0.61										
茨城県	0.58	0.50										
栃木県	0.87	0.77										
群馬県	0.45	0.44										
埼玉県	0.74	0.72										
千葉県	0.88	0.80										
東京都	1.84	2.00	30	26	4	0	11	3	4	4	41	
神奈川県	1.02	1.05										
新潟県	0.46	0.44										
富山県	0.68	0.59										
石川県	1.17	1.08										
福井県	0.51	0.48										
山梨県	0.63	0.57										
長野県	1.05	1.04										
岐阜県	0.34	0.39										
静岡県	0.81	0.83										
愛知県	0.52	0.67										
三重県	0.25	0.27										
滋賀県	0.76	0.77										
京都府	1.02	0.97										
大阪府	1.10	1.16	16	16	0	0	0	0	0	0	16	
兵庫県	0.98	1.05	12	10	2	0	0	0	0	0	12	
奈良県	0.68	0.70										
和歌山県	0.46	0.52										
鳥取県	0.34	0.36										
島根県	0.65	0.63										
岡山県	1.24	1.17										
広島県	0.61	0.58										
山口県	0.35	0.32										
徳島県	1.17	1.04										
香川県	1.08	1.04										
愛媛県	0.83	0.75										
高知県	1.12	0.92										
福岡県	1.17	1.13	9	9	0	0	0	0	0	0	9	
佐賀県	0.72	0.70										
長崎県	1.14	1.16										
熊本県	0.48	0.51										
大分県	0.72	0.85										
宮崎県	0.50	0.52										
鹿児島県	0.53	0.51										
沖縄県	1.18	0.98										
			67	61	6	0	11	3	4	4	78	

※備考欄に記載の「連携枠総数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定において、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2026年度プログラム募集シーリング数(案)

リハビリテーション科												
	2016 年足下 充足率	2018 年足下 充足率	通常募集 プログラム数	うち基本 数	うち加算 分	うち留意 分	連携等 プログラム数	うち連携プログラム (都道府 県限定分を除く)	うち都道府県限定分	うち特別地域連携プログラム	シーリング数合計 (通常+連携等)	備考
北海道	0.86	0.86										
青森県	0.34	0.38										
岩手県	0.43	0.61										
宮城県	1.41	1.21										
秋田県	1.03	0.91										
山形県	0.53	0.49										
福島県	0.27	0.32										
茨城県	0.53	0.51										
栃木県	0.73	0.83										
群馬県	0.92	0.98										
埼玉県	0.65	0.68										
千葉県	0.96	0.90										
東京都	1.29	1.37	18	16	2	0	3	0	0	2	21	連携枠端数+1
神奈川県	0.89	0.93										
新潟県	0.58	0.61										
富山県	0.83	0.87										
石川県	1.18	1.00										
福井県	1.05	0.97										
山梨県	1.13	1.32										
長野県	0.70	0.72										
岐阜県	0.46	0.45										
静岡県	1.00	0.97										
愛知県	0.86	0.96										
三重県	0.61	0.66										
滋賀県	1.04	0.87										
京都府	1.08	1.23										
大阪府	1.21	1.18										
兵庫県	0.95	0.98										
奈良県	1.38	1.28										
和歌山県	1.63	1.45										
鳥取県	1.55	1.31										
島根県	1.49	1.71										
岡山県	1.70	1.46										
広島県	0.83	0.95										
山口県	1.04	1.01										
徳島県	0.86	1.31										
香川県	0.82	0.68										
愛媛県	1.25	1.16										
高知県	1.14	0.96										
福岡県	1.21	1.17										
佐賀県	0.84	0.83										
長崎県	0.62	0.70										
熊本県	0.99	0.84										
大分県	0.76	0.78										
宮崎県	0.91	0.57										
鹿児島県	1.54	1.44										
沖縄県	1.36	1.35										
			18	16	2	0	3	0	0	2	21	

※備考欄に記載の「連携枠総数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定において、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。